

あい・あい

[愛・会・合・相]

No. 44

2018.7月号



＼会員制ではないよ! (要申込) /

気軽に
リフレッシュしに
来てネ♪



「いっぷく」

子育てに四苦八苦し、なぜ泣くのか分からない子どもを前にすると、ついイライラしてしまうのは正直な気持ちではないでしょうか？

育児の休憩処「いっぷく」は、子育ての悩みを皆で話し合える平成版おしゃれな井戸端会議ができる場所です。

笑いあり涙ありの時間を共有しながらリフレッシュの機会を与えてくれ、また優しく迎え入れてもらえる雰囲気があります。

この日は、4人のプロアドバイザー（助産師・ベビーマッサージ師・ロイヤルセラピストの講師・親子コミュニケーションイ

ンストラクター）のかたをお招きし、手作りした“莓大福”をティーと一緒に頂きながら、子育てで困った事・知りたい事を相談されていました。相談を終えたママの顔は柔和で優しく、瞳は輝いて見えました。

“いっぷく”の一番の特徴は、参加したい時だけ自由に参加することが可能なことです。

お料理の他にも、各種ワークショップ・エクササイズ・子育て講座など、毎回違った催しで楽しめます。

詳しい事は「いっぷく稲沢」で検索してください。

(取材：原戸かね)

◆ いっぷく情報

代表者：仙石 早苗

お問い合わせ先 メール：ippukumammy@yahoo.co.jp

活動
紹介

「第21回 たんぽぽまつり」 運営ボランティア



去る4月22日(日)晴天の中、社会福祉法人たんぽぽハウス「第21回たんぽぽまつり」が開催された。稲沢市長の挨拶でスタートした今回のたんぽぽまつり。来場者は約670名。ボランティアだけでも、市民サークルやハーレーサンタクラブ、大学・高校など15グループ150名を超える。「ノーマライゼーション社会」の実現も、遠い将来の話ではないのかもしれない。

「第1回は勤労福祉会館の一室での開催だったんですよ。でも、今では多くのかたの協力を頂きこんな素敵なイベントに育ちました」と語ってくれた施設長の兼田智彦さん。日焼けした笑顔が印象的であった。

「バリアフリー」とは、単に施設・設備だけではない。障がい者、高齢者そして皆さんの「笑顔」や「思いやり」の気持ちでカタチ作られるものだと痛感したイベントであった。



法人概要

1988年4月障がい児の親たちでの学習会が始まり、2001年にはNPO法人として認証される。

2014年1月社会福祉法人となり、生活介護、就労継続支援B型として、障がい福祉サービス事業を展開している。

理事長 加賀 俊子
施設長 兼田 智彦
職員数 15名

(撮影 山内晴雄、取材 千葉格)

連載

ボランティア活動保険

Q & A ?

質問 複数のボランティアグループに所属している場合、それぞれのグループで保険に加入しなければなりませんか。

答え 複数のボランティアグループのうち、いずれか1か所で加入手続きをとってください。

他のグループにおける活動についても補償されます。



愛西市ボランティアとの交流会

去る3月22日(木)、稲沢市ボランティア・市民活動連絡会の活動の一環で、愛西市で活動するボランティアのかたがたとの交流会を実施しました。*ワールドカフェ形式を取り入れた交流を行い、お互いの活動を知ることができ、有意義な時間となりました。

参加者の感想として、「他団体の活動状況や現状の問題点などの話を聞くことができ、とても参考になった。」「同じ悩みを抱えて活動していることが分かり、その部分に関する話し合いをもう少し深めたかった。」という意見がありました。

今後も、市外のボランティアとの交流会を取り入れたり、活動のスキルアップとなるような研修などを行っていく予定です。



*ワールドカフェとは…
参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、時々他のテーブルのメンバーとシャッフルしながら話し合いを発展させていくこと。

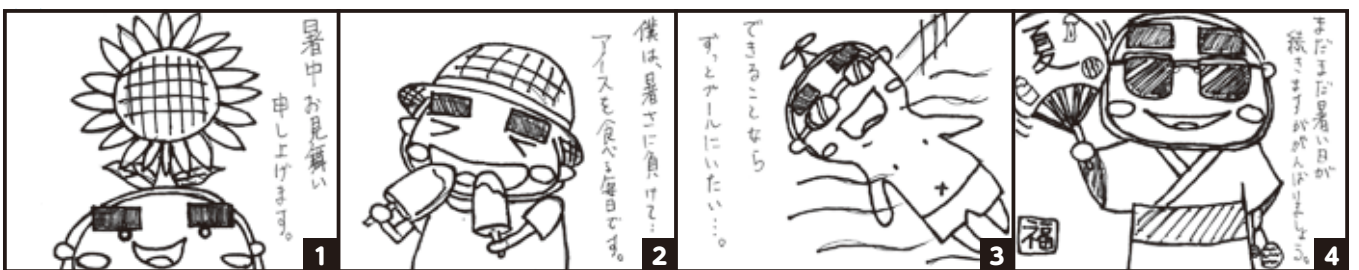
事故防止・軽減のための 10大ポイント その2 活動に適した服装を!

活動する内容、気候、季節などを照らし合わせ、適した服装で活動することが事故防止の近道です。

- (例) ・帽子→熱中症予防
 ・履きなれた運動靴→動きやすく、転倒防止
 ・軍手→切傷などの軽微な事故防止(活動内容によっては、長袖の服、長ズボンも有効です。)



★★ (作 松川)



みんな、あつまれ~!!

新たな出会いや体験があなたを待っているよ。
問い合わせや申し込みは、ボランティアセンターへ電話してね。



依頼者(依頼団体)	日時・回数	場 所	内 容 等	募集人数等	申し込み先
稲沢市夏まつり 実行委員会	8月25日(土) 午後1時 ~午後9時	サリオパーク 祖父江	稲沢夏まつりでのゲームブースや運営補助などのボランティアを募集しています。活動できる時間での協力をお願いします。詳細はお気軽にお問い合わせください。	高校生以上 多数	稲沢市 社会福祉協議会 ボランティアセンター 0587-23-6713
稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター	土曜日 または日曜日 (月1回)	社会福祉会館 など	子どもたち(小・中学生)が取り組む福祉活動をサポートする学生ボランティアを募集しています。詳細は、お気軽にお問い合わせください。	高校生以上 数名	
	適宜	取材先・ 自宅など	本紙、ボランティア・市民活動だより「あい・あい」の作成協力者を募集しています。活動内容は、取材、写真、イラストなど。詳細は、お気軽にお問い合わせください。	数名	

✉ ボラメール配信 ~ボランティアに関する情報が手軽に受け取れます!~

ボランティア活動に関する情報をメール配信しています。

メール情報配信の登録を希望する場合は、件名を「ボラメール」とし、本文に「氏名」「住所」「電話番号」「年齢」を入力し、vol-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください。

ボランティア活動を行っている、それは美化活動や福祉活動などの社会貢献になるし、さらに友人が増えるという楽しみがある。
先日来、私もいくつかのボランティア活動に参加しているが、活動中はもちろん、ボランティア終了後に、一緒に活動した仲間と、ジュースなどを飲みながら歓談するのも楽しみの一つである。

話を伺うのは、勉強にもなるし、それよりも、新しい友人がその都度、増える楽しみもある。中には、一緒にイベントやお仕事をしたいところという誘いをいただいたこともある。
ボランティア経験のないかたは、一度活動されてみてはどうだろうか。

取材ボランティアの声

原 岳男

♥ ご協力ありがとうございました。

使用済み切手・ハガキ・ベルマークなど

(平成 30 年 3 月 1 日~平成 30 年 5 月 31 日受付分)

小島佳奈美 / 小川まり子 / 吉田不二子 /
オクムラクニコ / 宮本 / 加藤 / 野澤 / 伊藤和美 /
いなっぴー大好きばあちゃん / 橋本屋葬具店 /
豊田合成株式会社 / 萬代特殊合板株式会社 /
市内設置回収箱 / 匿名 12 件 (敬称略・順不同)
いただきましたものは、次の団体で活用されます。



収集品	送付先	活用目的
使用済み切手	中部善意銀行	県内社会福祉事業に使用されます。
書き損じ・未使用葉書	中部盲導犬協会	盲導犬の育成に使用されます。
ベルマーク	ベルマーク運動本部	被災地のベルマーク運動参加学校に分配され、物品購入に役立てられます。

※収集品は、社会福祉協議会本所、支所へご持参いただくか、郵送してください。(郵送の場合、恐れ入りますが送料はご負担いただきますようお願いいたします。)

ご意見募集

本紙に関するご意見はもちろん、ボランティアに関するご意見を郵送又はメールにて広く募集しています。

よりよい紙面作り、ボランティア活動にするために、みんなの意見・感想を送ってね。



発行：社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 社会福祉会館内

[TEL] 0587-23-6713 [FAX] 0587-33-4666 [E-Mail] volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、取材ボランティアと共に作成し、社協会員会費により発行しています。